

# 相模中学校だより 10月号

令和2年10月2日 発行：校長 金子憲勝

第42回体育祭を9月19日(土)に開催することができました。今年の体育祭は、新型コロナウイルス感染症対策を考慮して例年とは違う点が幾つもありましたが、生徒たちは立派にやり遂げました。私は、体育祭当日学年の垣根を超えて『生き生き』と競技や常任委員の仕事を行う生徒の姿を見て感動し、この素晴らしい体育祭を創り出した生徒のことを大いに称えたいと思いました。

生徒たちが書いた作文を読むと、この体育祭をとおして団結することの素晴らしさを感じ、達成感を得た生徒が多くいたことが分かります。3年生が最上級生として1・2年生を立派に導いていたので、3年生に感謝している1・2年生が多くいました。そして、来年や再来年は、自分たちも今年の3年生のように頑張りたいと思っている生徒が多くいることを聞き、私は更に嬉しくなりました。今回の相模中学校だよりには、色長と生徒実行委員長の言葉を紹介します。

## 3年1組 赤組色長 兪 浩誠 さん

結果はどうであれ、本当に楽しみが詰まった体育祭を終えて嬉しく思います。体育祭練習で積み上げたものを本番で出すことができたと思っています。僕は、過去に色長という大きな仕事を担ったことがなく、3年生になってこのような大きな仕事を初めて務めました。そこで、このような大きな仕事をやり抜いて思ったことが3つあります。

それは、「大変さ」と「嬉しさ」と「楽しさ」でした。僕が強く思ったのは、色長だけでは素晴らしい体育祭を作れないということが良く分かりました。他の人のサポートがないと、あるいは他の人の苦勞がなければ、色長一人の力では絶対にどんなに頑張っても最高の体育祭を作れません。この体育祭の最高の思い出を次に行う相模祭につなげ、最高の相模祭にしたいです。本当にありがとうございました。

## 3年2組 黄組色長 吉田 竜也 さん

僕は、色長をやって成長した点が2つあります。1つ目は、黄組みんなの前でスムーズに話せるようになったことです。最初の色別総会では緊張して紙に書いているのを覚えるくらいしか出来なかったのですが、今ではアドリブでスムーズに話せるようになりました。2つ目は、みんなをまとめる力が身についたことです。黄組の人は、何か指示したらすぐに動いてくれるので、とても楽でした。また、みんなをまとめる力はとても大事な力だと思います。そのため、色長をやることができ、本当に嬉しかったです。

そして、コロナウイルスの影響で今年の体育祭は無いらろうと思っていましたが、行えたので本当に良かったです。今回の体育祭をサポートしてくれた先生や保護者の方などにも感謝したいです。とても楽しい体育祭をありがとうございました。

## 3年3組 橙組色長 堀内 遙太 さん

私は、自分が色長を務めたこの体育祭で3年間で初めての優勝ができて、とても嬉しかったです。私が、一番印象に残っているのは、結果発表の時です。次々と他の色が呼ばれていくなか、準優勝の発表の時「呼ばれるな！」と願っていました。そして、準優勝の赤組が呼ばれた時、団長の守屋さんと目を見合わせ、優勝の発表がされた時には二人で立ち上がり、「フレッシュオレンジ」と叫んだ瞬間がとても幸せでした。

この優勝は、決して3年生だけのものではありません。私たちを2年生が支えてくれたり、私たちの言うことを1年生が素直に聞いてくれたりしたから、勝ち取ることができました。私は、本当にオレンジ組のみんなが大好きです！！

## 3年4組 緑組色長 大輪 路南 さん

例年とは違う中学校生活最後の体育祭で色長を務めることができ、本当に良かったと思っています。普段の生活ではいつもはしゃいでいる私が、この緑組を引っ張っているか正直不安で仕方ありませんでした。しかし、こんな私の考えたことを緑組のみんなは受け入れてくれて、練習もスムーズに行えて、楽しい時間を過ごすことができました。本番の結果だけを見ると悔しい気持ちで一杯ですが、この緑組で頑張った日々と当日みんなが出した大きな応援を振り返れば、吹き飛んでしまいました。自分の目標であった「一生懸命に頑張ること」を最後までやり遂げることができて、良かったです。

私は、この緑組のみんなが大好きです！！また、4組兄弟学級で集まれることを楽しみにしています！



※裏面に続きます。

3年5組 青組色長 岡井 由樹 さん

僕は、今年の体育祭で思い出に残ったことは、2つあります。1つ目は、最初の色別練習です。今年は、コロナの影響で兄弟学級開きをしていなかったから、後輩との交流ができていませんでした。そのため、絡み方や接し方とかが分からなくて戸惑ったりして、失敗してしまいました。そのような時に、みんなに助けってもらったり、優しくしてもらったりしたことが、思い出に残っています。2つ目は、青組みんなと体育祭ができたことです。理由は、練習の時に毎回1番に始められたり、集中して競技に取り組めたり、応援ではどの色よりも声が出ていたりしていたところ。また、色別練習の最後に円陣をした時に僕がやったら締まらなくて、笑いが起きて最後まで楽しくでき、本番は5位だったけれど応援の声は1位だと思います。

結果は結果だけれど、楽しくできたと思うので、3年間の体育祭で一番楽しめて良かったです。

体育祭実行委員長 3年5組 古村 帆海 さん

皆さん、体育祭お疲れ様でした。コロナ禍の中、規模の縮小はあったものの、例年以上の熱く素晴らしい体育祭ができたことを本当に嬉しく思います。

私が今年の体育祭で特に印象に残っているのが、応援席での応援です。私のクラスの話ですが、通常通りではない体育祭と聞いた時、多くの人がショックを受けたり、モチベーションが下がったりしたように見えました。その中でもやりたい人、やりたくない人全員をまとめあげ、今年の体育祭を作りあげた色長団長などのリーダー達からは、少しでも楽しく、絶対勝つという思いを強く感じました。応援もその表れだと思います。その気持ちを忘れず、相模祭も素晴らしいものにしましょう！！



上の写真は、左から1組・2組・3組・4組・5組兄弟学級のマスコットキャラクターです。生徒が描いたものですが、どの色も綺麗に描けています。素晴らしいです！！（印刷の関係で見にくいと思いますので、学校ホームページに写真を掲載していますので、よろしければ学校ホームページをご覧ください。）



上の段の左から、『開会式の選手宣誓・全校体操・落としちゃやーよ（新種目）・ハリケーン』です。続いて、下の段の左から『学年種目（大縄跳び）・常任委員の仕事（順位の表示）・最後のリレー（色別対抗男女別リレー）・閉会式の表彰』の様子です。